

令和3年度

入学者選抜募集要項



沖縄県立八重山農林高等学校

〒907-0022 沖縄県石垣市字大川477番地の1

TEL 0980-82-3955・3956

FAX 0980-82-3751

H P <http://www.yaeyama-ah.open.ed.jp/>

選 抜 方 針

沖縄県立八重山農林高等学校「令和3年度入学者選抜」は、沖縄県教育委員会の定めた「令和3年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づいて実施する。

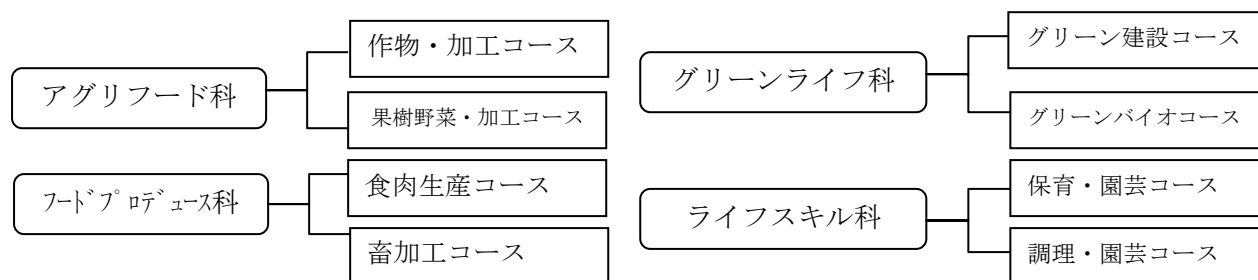
【1】本年度募集定員と通学区

- (1) 本年度募集定員は、下記の表の通りである。
- (2) 本校に出願できる区域は推薦入学、一般入学及び第2次募集とも下表の通りである。

学科名	定員	通学区域
アグリフード科	40	県 全 域
グリーンライフ科	40	
フードプロデュース科	40	
ライフスキル科	40	
合 計	160	

※全学科、男女出願でき、一般入学と第2次募集は第二志望を認める。

- (3) 各学科コース（2学年より選択）



【2】本 校 教 育 目 標

- (1) 「愛郷愛土」の文化と伝統の継承に努める態度と「誠実・創造・実践」を体現できる技術の育成を図る。
- (2) 自他の生命と人格を尊重・敬愛する精神と自ら学ぶ意欲と態度を育てる。
- (3) 基礎的・基本的な知識や技術の習得を図り、進路を主体的に選択できる能力と態度を育てる。
- (4) 社会や環境の変化に柔軟に対応したキャリア教育と安全教育の推進に努める。
- (5) コミュニケーション能力および豊かな人間性の育成を図り、地域産業の発展に主体的に寄与する態度を育てる。
- (6) 特別支援教育の視点でユニバーサル・デザイン化の職業観・勤労観の育成を図る。

【3】学 科 の 目 標

アグリフード科

地域の素材や特性を活かし、栽培・加工・販売を一貫して行う能力と態度を身につけるとともに、地域産業の幅広い分野において即戦力となる人材を育成する。

【作物・加工コース】

- ・地域の素材（穀物・豆類・芋など）や特性を活かし、作物の栽培に関する専門的な知識と技能を修得すると共に加工・流通・販売を一貫して行う能力を育成する。
- ・地域産業の幅広い分野において即戦力となる人材を育成する。

【果樹野菜・加工コース】

- ・地域の素材（果樹・野菜）や特性を活かし、果樹、野菜栽培に関する専門的な知識と技能を修得すると共に加工・流通・販売を一貫して行う能力を育成する。
- ・地域産業の幅広い分野において即戦力となる人材を育成する。

グリーンライフ科

造園・農業土木・植物バイオ・森林科学の4分野について基礎・基本的な知識と技術を習得させ、地域の豊かな自然を守り、資源を活用する能力と態度を育てるとともに、地域産業に貢献できる人材を育成する。

【グリーン建設コース】

土木、造園に関する知識と技術を習得させ、環境保全型の社会や緑地景観の計画と施工を学び、地域の特色を活かした生活環境を創造する態度と能力を育てる。

【グリーンバイオコース】

バイオ技術に関する知識や技術を習得させ、菌床栽培や希少植物の保全増殖方法を研究し、環境循環型社会を創造する態度と能力を育てる。

フードプロデュース科

食肉の生産及び畜加工に関する基礎・基本的な知識と技術を総合的に習得させ、創造的・実践的な能力と態度を育てる。さらに、地域産業に貢献できるとともに、生命を思いやる人間性を養う。

【食肉生産コース】

食肉生産に関する基礎・基本的な知識と技術を総合的に習得させ、創造的・実践的な能力と態度を育てる。さらに地域産業に貢献できるとともに、生命を思いやる人間性を育成する。

【畜加工コース】

畜加工に関する基礎・基本的な知識と技術を総合的に習得させ、創造的・実践的な能力と態度を育てる。さらに地域産業に貢献できるとともに、生命を思いやる人間性を育成する。

ライフスキル科

保育・調理を主とし、草花・野菜栽培の基礎を習得させ、専門性を活かし実践的な能力を身につけさせる。また、豊かな心と勤労観を育み、社会に貢献できる人材育成を目指す。

【保育・園芸コース】

保育・草花に関する基礎的知識・技術を身につけ、園庭管理、保育園芸など保育と農業を複合的に学び、社会に貢献できる人材を育成することを目指す。

【調理・園芸コース】

調理・野菜に関する基礎的知識・技術を身につけ、野菜栽培から調理まで一連の流れを学び、調理実習や加工実習を通して、社会に貢献できる人材を育成することを目指す。

I 推薦入学

1. 募集人員

本校の全学科において募集し、募集人員は各学科とも定員の30%程度とする。

学科名	募集人員	備考
アグリフード科	12名	定員の30%程度
グリーンライフ科	12名	定員の30%程度
フードプロデュース科	12名	定員の30%程度
ライフスキル科	12名	定員の30%程度

2. 出願資格

次の(1)及び(2)に該当する者で、中学校長が推薦するもの

- (1) 沖縄県内の中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

3. 出願の要件

次の(1)又は(2)の要件を満たしている者とする。

- (1) 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること(以下「自己表現」という。)ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料(賞状、認定証等。但し団体競技に関しては、出場が証明できる書類)の写し(A4版)を提出すること。但し、参加することのできた大会等の実績・成績、「当該活動における努力の過程」を「推薦申請書」の「実績」の欄に記載し、出願書類に志願者が作成する「活動報告書」(八重農推薦様式1号)を加えることができる。

- (ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動
- (エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動

- (2) 次に掲げる分野について表現すること(以下「個性表現」という。)ができること。

- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
- (イ) 文芸、研究等の分野
- (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- (エ) 留学等の体験的分野(後継者推薦を含む)

※(後継者推薦)とは、(表1)のような、本校の各学科に関する職業に関わってきた活動の分野において、事業主等による後継者推薦書(八重農推薦様式2号)[400字程度]を提出する者。

(表1) 後継者推薦 各学科に関する職業一覧

アグリフード科	グリーンライフ科	フードプロデュース科	ライフスキル科
<ul style="list-style-type: none"> ・農業(作物、果樹、野菜等の栽培) ・製菓、製パン業 ・発酵・醸造に関する職業など ・農産加工・販売に関する職業など 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業(土木、造園、測量等)に関する職業など ・森林資源活用(林業、木材加工、植物バイオ、グリーンツーリズム等)に関する職業など 	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産業に関する職業など ・食肉加工に関する職業など 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業(草花、野菜等の栽培) ・保育に関する職業など ・調理(飲食店)に関する職業など

※この表にない職業については、後継者推薦書の内容と、面接の結果などをあわせて検討し、評価をおこなう。

4. 推薦基準

評定平均・勤怠状況に関する基準(全学科共通)

評定に関する基準	出席状況に関する基準		
	遅刻	欠課	欠席
＊3年間の評定平均が3.0以上 ＊3年間の評定に「1」がないこと	3年間で15回以内	3年間で無届15回以内、かつ3年間の欠課の合計が30回以内	3年間で無届5回以内、かつ3年間の欠席の合計が20回以内

※ただし、出願の要件を満たし、不登校生徒等入学者選抜に係る取扱いの自己申告書を提出する者はその限りではない。

5. 出願手続

- (1) 志願者は、本校の1学科のみ出願することができる。
- (2) 中学校長は、被推薦者に係る次の書類に入学考査料(2,200円)を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。
 - (ア) 推薦入学志願書(推薦第1号様式)
 - (イ) 推薦申請書(推薦第2号様式) ※志願者本人が記入すること。
 - (ウ) 調査書(第2号様式)

ただし、「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。

＊新型コロナウイルス感染症に係る出席停止については、調査書の「⑤出欠の記録」の備考欄に「新型コロナ○」と記載すること。(○は日数)
 - (エ) 推薦入学志願者名簿(推薦第3号様式)
 - (オ) 確約及び証明書(第5号様式)

ただし、石垣市以外の各地域から出願する者のみとする。
 - (カ) 写真票(推薦第6号様式)

使用する写真は、出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
 - (キ) 活動記録報告書(八重農推薦様式1号)
 - (ク) 後継者推薦書(八重農推薦様式2号)[400字程度]

本校の各学科に関する職業に関わってきた活動の分野(後継者推薦)において出願する者のみとする。

6. 出願期間及び提出先

- (1) 出願期間：令和3年1月12日(火)及び1月13日(水)の2日間
 受付時間：午前9時から午後5時まで
 郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。
- (2) 提出先は、本校小会議室とする。

7. 選 抜 の 方 法

(1) 中学校長から提出された推薦入学志願書（推薦第1号様式）、調査書（第2号様式）、推薦申請書（推薦第2号様式）及び面接の結果に基づき、本校の可否基準に照らし合せて推薦入学予定者を決定する。

※令和3年度入学者選抜試験の可否基準に関しては、本校ホームページで確認して下さい。

<http://www.yaeyama-ah.open.ed.jp/>

(2) 提出された推薦申請書（推薦第2号様式）に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について面接を実施する。

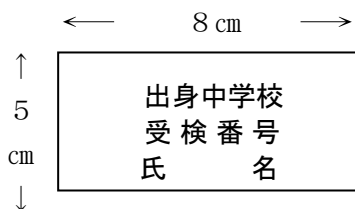
期日：令和3年1月15日（金）午後2時 本校図書館前ピロティに集合

場所：本校視聴覚教室

※推薦申請書の個性表現にあっては、実技・実演等ができるよう各自準備をすること。

8. 名 札 の 着 用

受検生は、下記の要領で名札を作り検査中、左胸に着用すること。



9. 選 抜 結 果 の 通 知 及 び 入 学 の 確 約

(1) 選抜の結果については、本校校長が令和3年1月22日（金）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校長を通じて本人に通知する。

(2) 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校長を経由して、令和3年1月29日（金）までに本校校長に提出しなければならない。

(3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

(4) 入学確約書を提出した者は、一般入学者選抜学力検査を受検しなければならない。

10. 合 格 発 表

令和3年1月29日（金）までに入学確約書の提出があった者については、令和3年3月10日（水）午前9時に本校図書館前ピロティにおいて一般入学者と同時に推薦入学者として発表する。

11. 入 学 手 続

合格発表当日、令和3年3月10日（水）に、本校にて入学手続きに関する書類等を配布する。

12. 不 合 格 者 の 再 出 願

推薦入学選抜の結果、不合格になった者は、一般入学に出願することができる。この場合、入学者選抜実施要項の定めるところにより、関係書類を提出するものとする。ただし、当該出願に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学考査料減免申請書（第11号様式：第10条関係）を提出したときは免除するものとする。

II 一般入学

1. 募集人員

各学科とも推薦入学合格内定者を含めて定員に充足する人員を募集する。

2. 出願資格

- (1) 中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校卒業生（以下「過年度卒業生」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

3. 出願手続

- (1) 志願者は、本校の1学科に出願することができる。ただし、本校の他学科に第二志望を出願することができる。
- (2) 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（2,200円）を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）
 - (イ) 調査書（第2号様式）
*新型コロナウイルス感染症に係る出席停止については、調査書の「⑤出欠の記録」の備考欄に「新型コロナ〇」と記載すること。（〇は日数）
 - (ウ) 入学志願者名簿（第3号様式）
 - (エ) 健康診断書（第8号様式）
ただし、過年度卒業生のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
 - (オ) 入学考査料減免申請書（第11号様式：第10条関係）
ただし、推薦入学の結果、不合格になった者のみとする。沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
 - (カ) 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、石垣市以外の各地域から出願する者のみとする。
 - (キ) 写真票（第15号様式）
使用する写真は、出願の前日6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者は、次の書類に入学考査料（2,200円）を添えて本校校長に出願期間内に提出しなければならない。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）
 - (イ) 本校校長が必要と認める書類
- (4) 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続による。
 - (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を令和3年1月22日（金）までに沖縄県教育長に提出し、許可を受けなければならない。
 - (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票謄本を提出しなければならない。
 - (ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本校校長が

必要と認める書類に入学考査料（2,200円）を添えて本校校長に出願期間内に提出しなければならない。

4. 出願期間及び提出先

(1) 出願期間：令和3年2月3日（水）及び2月4日（木）の2日間

受付時間：2月3日（水）は午前9時から午後5時まで

2月4日（木）は午前9時から午後4時まで

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(2) 提出先は、本校小会議室とする。

5. 志願変更及び手続

(1) 志願変更

(ア) 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた学科に出願した者のうちで、出身中学校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科又はコースの変更（以下「志願変更」という。）を行うことができる。

※学科ごとの志願者数及び定員倍率については、県教育庁県立学校教育課において令和3年2月4日（木）に発表する。

入学志願変更後最終志願状況については令和3年2月18日（木）に発表する。

(イ) 本校における学科の変更も志願変更手続に準じて行うものとする。

(ウ) 志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認めることができる。抽選は、志願変更申し出締切り後（令和3年2月12日（金）午後2時）本校にて行い、抽選の方法等については後日連絡する。

(2) 志願変更の日程

(ア) 志願変更申し出期間および受付時間

期 間：令和3年2月9日（火）及び2月10日（水）の2日間

受付時間：午前9時から午後5時まで

(イ) 入学志願書取り下げ及び再出願期間と受付時間

期 間：令和3年2月17日（水）及び2月18日（木）の2日間

受付時間：2月17日（水）は午前9時から午後5時まで

2月18日（木）は午前9時から午後4時まで

(3) 出身中学校長は、志願変更する者の志願変更願（第6号様式）が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校において志願変更を認められた者の入学書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

(4) 本校に志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「Ⅱ一般入学」の「3. 出願手続」に準じて入学志願書類を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、第二志望の変更のみ行う者については、本校校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

6. 選 抜 方 法

- (1) 選抜は、調査書、学力検査等の成績及び面接の結果を基にして、選抜を行う。なお、調査書と学力検査の比重は5対5とする。
- (2) 面接は、学力検査終了後に志願者全員について、本校校長の定めるところにより実施する。

7. 学 力 検 査 及 び 面 接

- (1) 学力検査・面接の期日及び時間割表

月日 \ 時限	第1時限 10:00～10:50	第2時限 11:15～12:05	昼 食	第3時限 13:10～14:00
第1日目 <u>3月3日(水)</u>	国 語	理 科		英 語
第2日目 <u>3月4日(木)</u>	社 会	数 学		13:30～ 面 接

- (2) 検査時間及び配点

学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも50分とし、配点は各60点とする。

- (3) 検査の場所

(ア) 本校体育館 ※受検生は午前9時までに本校武道場へ集合すること。

- (イ) 委託検査場及び出張検査場

① 次の地域の出張検査場はそれぞれ () で示された中学校である。

西 表・・・(大原中学校)

波照間・・・(波照間中学校)

与那国町・・・(与那国中学校)

② 八重山教育事務所の所管区域外からの受検者に対しては、指定された委託及び出張検査場が設けられている。「令和3年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」を参照して下さい。

※委託及び出張検査場の受検生は、指定時間にそれぞれの当該検査場に集合すること。

8. 受 検 に 際 し て の 注 意 事 項

- (1) 受検生は各人の受検番号を確認すること。
- (2) 受検場には、次の筆記用具以外は持ち込まないこと。
鉛筆(シャープペンシルを含む。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)消しゴム、鉛筆削り、定規(三角定規は可、分度器機能付きは不可、分度器は不可、三角スケールは不可)、コンパス(分度器機能付きは不可)、時計(時計機能のみ)
- (3) 受検生は受検する教室を確認すること。
- (4) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (5) 監督者の「始め」、「止め」の合図を十分に守ること。
- (6) 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。
- (7) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (8) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかりと消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (9) 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。
(この場合、監督者は、内容について説明しない。)
- (10) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。
- (11) 受検生は、名札(本要項5ページI推薦入学8)を作り、検査中、左胸に着用すること。

9. 合格発表

令和3年3月10日（水）午前9時に本校図書館前ピロティにおいて発表するとともに、入学志願書を提出した出身中学校長に通知する。

※令和3年度入学者選抜試験の可否に関しては、本校ホームページにも掲載します。

10. 入学手続

合格発表当日令和3年3月10日（水）に、本校にて入学手続に関する書類等を配布する。

11. 検査会場の下見

本校で学力検査を受検する者で、検査会場の下見を行う者は、3月2日（火）の午後4時から午後5時に本校の検査会場を見学することができる。

Ⅲ 第2次募集

1. 募集人員

推薦入学及び一般入学による選抜の結果、合格者が募集定員に満たない学科において第2次募集を行うものとする。

2. 出願資格

学力検査を受検し、沖縄県立高等学校に合格しなかった者とする。

3. 出願手続

(1) 第2次募集を実施する1学科に出願することができる。この場合、本校の他の学科に第二志望を出願することができる。ただし、一般入学で受検した学科（第二志望も含む）に出願することはできない。

(2) 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（1,100円）を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ア) 第2次募集入学志願書（第9号様式）

(イ) 調査書（第2号様式）（一般入学で提出したものと同一のもの）

(ウ) 第2次募集志願者名簿（第10号様式）

(エ) 確約及び証明書（第5号様式）

ただし、石垣市以外の各地域から出願する者のみとする。

(オ) 入学考査料減免申請書（第11号様式：第10条関係）

沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。

4. 出願期間及び提出先

(1) 出願期間：令和3年3月11日（木）及び3月12日（金）の2日間

受付時間：3月11日（木）は午前9時から午後5時まで

3月12日（金）は午前9時から午後4時まで

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(2) 提出先は、本校小会議室とする。

5. 志 願 変 更 及 び 手 続

(1) 志願変更

入学志願締切り後、志願した高等学校、学科又はコースを変更(以下「2次志願変更」という)することができる。

※各高等学校、課程、学科、コースごとの志願者数及び志願倍率については、県教育庁県立学校教育課において令和3年3月12日(金)に発表し、入学志願変更後受付状況については令和3年3月15日(月)に発表する。

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

期 間：令和3年3月15日(月)

受付時間：午前9時から午後4時まで

(3) 本校から2次志願変更をする場合、出身中学校長は、所定の期間内に本校校長に第2次募集志願変更願(第12号様式)を提出し、入学志願書類(本校の学科の変更にあつては、第2次募集入学志願書)の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。

なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

(4) 本校へ2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「Ⅲ 第2次募集」の「3. 出願手続」に準じて入学志願書類を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、第二志望の変更のみ行う者については、本校校長に第2次募集志願変更願で申し出るだけでよい。

6. 選 抜 の 方 法

(1) 選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第2号様式)及び面接の結果等を資料として行う。

(2) 面接の実施

期日：令和3年3月18日(木)午後2時 本校図書館前ピロティ集合

7. 名 札 の 着 用

受検生は、名札(本要項5ページI推薦入学8)を作り、検査中、左胸に着用すること。

8. 合 格 発 表

令和3年3月23日(火)の午前9時に本校図書館前ピロティにおいて発表するとともに、入学志願書を提出した出身中学校長に通知する。

9. 入 学 手 続

合格発表当日令和3年3月23日(火)に、本校にて入学手続きに関する書類等を配布する。

IV その他の注意事項

- (1) 入学考査料は理由の如何にかかわらず、受付後払い戻しをしない。
- (2) 入試関係書類の作成においては、本要項による他、県教委の「令和2年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づいて作成すること。
- (3) 中学校長は、本校に進学したものについて、学校教育法施行規則第24条第1項に規定する。中学校生徒指導要録の抄本又は写し（A4サイズに縮小印刷）並びに学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第8条に規定する生徒健康診断票及び歯の検査票並びにキャリアパスポート（中3-5「18歳の私へ ～中学校3年間の振り返りとこれからへ～」）を募集年度の3月末日までに本校校長に提出する。

V 不登校生徒等入学者選抜に係る取扱い

- (1) 志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校長を経て本校校長に提出することができる。
自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。
- (2) 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えることができる。

VI 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

- (1) 障害等のある生徒の県立高等学校受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校長もしくは、特別支援学校長を経て、本校校長に提出することができる。
- (2) 志願者から配慮願いが提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮をすることができる。

VII 確認事項

1. 出願書類等に関するPDF及びWordのファイルは、県教育委員会ホームページの「県立学校入試（高等学校）」からダウンロードして利用する。
沖縄県教育委員会ホームページ <http://www-edu.pref.okinawa.jp/>
2. 推薦入学の出願書類である「八重農推薦様式1号」に関するPDFファイルは、本校ホームページの「入試情報」からダウンロードして利用する。
沖縄県立八重山農林高等学校ホームページ <http://www.yaeyama-ah.open.ed.jp/>
3. 本要項に記されていない事項については、すべて「令和2年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に準ずるものとする。
4. 芸術科目の選択希望調査を学力検査期間に行う。
5. 合格者オリエンテーションの日程（後日、公文を発送する予定）
日時：令和3年3月26日（金） 午後15時～
場所：本校体育館
※保護者同伴 筆記用具持参のこと。

活動記録報告書

中学校名		氏名	
------	--	----	--

1. 活動分野・内容 (下記(ア)～(オ)の中から該当するものに○をつけ、具体的な活動を記入)
 (ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動 (エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動

具体的な活動内容：

2. 新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止になり参加できなかった

主な大会・試験・活動等(3学年時) (正式名称で記入、当初予定開催年月も記入)

3. 上記2の大会・試験・活動等に向けて、どのような①目標を立て、これまでどのように②取り組み・努力をし、どのような③成果(活動により自分自身が成長したところ)を得ることができたか。

- ・大会等の中止決定後、その後も活動を続けている(いた)のであれば、その取組状況等も記入可
- ・団体での活動の場合は、自らが果たした役割や役職、ポジション、登録メンバー等も明記して記入

上記のとおり相違ないことを証明します

令和 年 月 日
 中学校
 校長 印

後継者推薦書

年 月 日

沖縄県立 八重山農林 高等学校長 殿

中学校名

受検者氏名

推薦者氏名

印

わたくしは、上記の生徒を、次のとおり推薦致します。

(400字程度にまとめて記入すること。)